

授業科目	* キリスト教と西南女学院のあゆみ				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	NT10103J		
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP4-1			
担当教員	古川 敬康							
授業概要	<p>この授業の目的は、受講生が「自分は西南生である」という自分の意味を理解することです。この理解を通して、西南女学院の一員としての帰属意識を涵養することになります。</p> <p>そこで、まず、西南女学院は、キリスト教に基づく女子教育を行うことを目的として設立されたことを学びます。つまり、キリスト教に基づく女子教育の意味です。次に、建学の精神である「感恩奉仕」とは何かを学びます。続いて、設立以前からの西南女学院のあゆみです。その中で、様々な人物、種々の関係、それにエポック的な出来事を取り上げます。</p> <p>8回の授業は、調整できる範囲で、オムニバス方式で行います。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「自分は西南生である」という意味を理解し説明できる。 2. キリスト教に基づく女子教育の意義を理解し説明できる。 3. 西南女学院の墓地「西南の森」に眠る創設者等のことを理解し説明できる。 4. 西南女学院のあゆみを理解し説明できる。 5. 西南女学院のあゆみから自分が何者であり何をすべきかを自ら考えることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	60	0	30	10	100	
知識・理解 (DP1-1)			40		15		55	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			20		15	10	45	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>標準レベルに加えて、以下のことが実行できる。</p> <p>授業中に、関心のあること、興味あること、疑問などを書き留める。</p> <p>積極的に関連する事柄をネットと図書館で調べて、ノートに記載する。</p> <p>見知らぬ他者のニーズに関心をもち、自分に何ができるかを考える。</p>				<p>授業のノートを取り、人物、その言動、思想等を書きとどめる。</p> <p>配布するプリントと授業ノートを復習する。</p> <p>課題を行い、レポートの提出を期日までの行う。</p> <p>西南の森へ行ってみる。</p>				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	1. キリスト教に基づく女子教育の価値	講義	ノートをとる。関心や興味や疑問のあることを書く。授業外で、ネットや図書館で調べて、ノートに記載する。、	
2	2. 建学の精神「感恩奉仕」と在学生・卒業生の実践	講義	同じ	90
3	3. 南部バプテストの宣教師クラーク夫妻	講義	同じ	90
4	創設者 J. H. ロウと校歌作詞者原松太	講義	同じ	90
5	校歌作曲者ミス. ベーカーとWMU 総主事マロリー	講義	同じ	90
6	危機の救済者吉田敬太郎と W. M. ギャロット	講義	同じ	90
7	更なる発展へ初代大学学長高木俊一郎と V. L. キャンベル	講義	同じ	90
8	新たな世界、アジア、社会で活躍する西南女学院のあなたたち	講義	同じ	90
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				

20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	『2018 キャンパスライフ』を読む。 Part 1 はじめに Part 2 キリスト教教育とその活動			
テキスト	配布プリント			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『西南女学院 70 周年史』 『丘の上の灯：原松太「自叙伝」から抜粋』 『Corner stones of beauty and strength :美と力にあふれるすみの柱「西南女学院月報」・「広報西南女学院」』			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1. 「西南の森」へ行くこと(中学校・高等学校の校庭の一角) 2. 北九州の教会に行き、同窓生の話聞くこと 3. キャンパスライフを繰り返し読むこと 4. 図書館を利用すること			
達成度評価に関するコメント	1. 授業への参加姿勢(授業レポート) 8回=60% (本文 A4 枚 1000字以上) 2. 授業以外の調査 (A4×2 枚+表紙) 1点=20% 3. 「西南の森」訪問 =10% 4. 全体から私が学んだこと 1点=10%			